ﾐﾆ講演会 2026.11.15 **会津学知会主催・福島同窓会共催**

ﾐﾆ講演会報告書

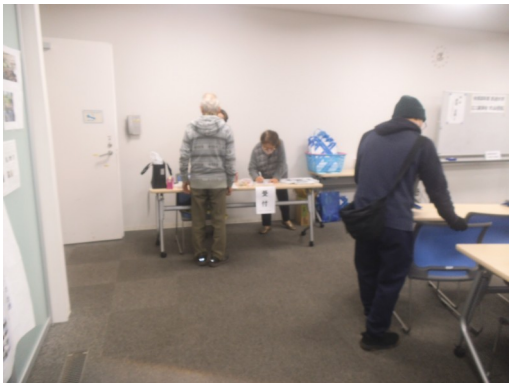
会津学知会・福島同窓会は、このたびミニ講演会を開催しました。講師には、会津若松市地域教育ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰの成田正良菅家律子氏をお迎えし、「大山捨松－波乱に富む人生を歩んだ会津女性の生き方に学ぶ」と題してご講演いただきました。

大山捨松は、会津藩士の娘として生まれ、戊辰戦争という激動の時代を経験した後、日本初の女子留学生の一人としてｱﾒﾘｶへ渡りました。帰国後は、陸軍大将・大山巌の妻として近代日本の発展に尽くすとともに、女子教育や社会福祉の向上にも大きな足跡を残しました。

講演では、会津戦争による苦難、異国での学び、帰国後の活躍など、捨松の生涯が詳しく紹介されました。また、時代の制約を乗り越えながら自らの道を切り開いた捨松の生き方から、学び続けることの大切さや、困難に立ち向かう強い意志について考える機会となりました。

今回の講演会は、郷土の歴史を改めて見つめ直すとともに、先人の生き方から多くの示唆を得る有意義な学習の機会となりました。ご講演いただいた成田正良氏に心より感謝申し上げます。

口学知会・同窓会ｽﾀｯﾌ会場準備





受付：山田涼子さん、菅家律子さん





受付：館順子さん、菅家律子
講師：成田正良さん

口講演風景 1





口講演会風景 2







会津稽古堂　３階第一研修室

一般参加者　　20 名

会津学知会・福島同窓会　17 名

※5 類ｺﾛﾅ、ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ感染対策
・体温　37.5 度以下
・体調良好